

事務事業評価シート

事業種別	継続	補助	事業類型	施設の管理・運営	1次評価のみ対象分
コード	名称		区分	コード	名称
事業名	741	東海自然歩道管理経費	会計	01	一般会計
基本施策	44	資源とともなしの心を活かし、観光を振興する	款	07	商工費
施策	2	歩いて、じっくり味わえる観光資源	項	01	商工費
			目	03	観光費
			細目	102	観光施設維持管理事業
			細々目	01	東海自然歩道管理経費
基本計画該当頁	162	コード	703500		評価者氏名
行大綱の重点事項番号		担当部課	名称		連絡先
			大山田産業建設課		廣田 稔
					47 - 1157 (内線)

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	東海自然歩道の利用者	成果(どうなるのか)	歩道を維持管理することにより、利用者が安心して歩くことができる。
	(対象件数)			
開始年度	平成	年度	関連事業	
終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	
本年度事業内容	富永区、須原区ほか 田代池・新大仏寺・富永・須原・笠島山 総延長15.7km. 施設維持管理委託料 729,390円 その他経費 235,535円	状況変化等	特になし	

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
バトロール	回	目標	33	33	33
		実績	35		
草刈及び清掃	回	目標	8	8	8
		実績	22		
		目標			
		実績			
		目標			
		実績			

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等
委託先	() 人
2 配置(予定)人員	人
3 年間運営費	千円
4 市内の類似施設	

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
事故・苦情件数	事故・苦情件数で歩道の管理状況が判断できる。	件	0	0	0	0
			0	0		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	三重県との維持管理契約に基づき(事業であるため)。
有効性	4	バトロールや草刈清掃を定期的に行うことにより施設を維持管理できている。
達成度	4	近年、施設に係る事故の発生や苦情がないことから成果はあがっている。
効率性	4	他の事業主体を利用してもコスト削減につながらない。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	現状維持	現在の取り組みで事業の有効性や効率性を保っている。

年度	進捗状況	平成17年度 決算内容				平成18年度 決算内容				平成19年度 計画内容				平成20年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
	委託	委託料			(千円) 556	委託料			(千円) 729	委託料			(千円) 740	委託料			(千円) 740
	工事	その他経費			238	その他経費			236	その他経費			223	その他経費			223
	進捗率(%)	事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)				事業費計(A)			
		794				965				963				963			
	事業投入人員	人件費(B)	0.2	人	1,188	人件費(B)	0.2	人	1,188	人件費(B)	0.2	人	1,188	人件費(B)	0.2	人	1,440
	フルコスト(A)+(B)	1,982				2,153				2,151				2,403			

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	794	965	963	963
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金	760	819	785	785
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
備考	特定財源の名称・補助基本額・率				
	地方債の区分と充当率等	東海自然歩道維持管理業務委託料	東海自然歩道維持管理業務委託料	東海自然歩道維持管理業務委託料	東海自然歩道維持管理業務委託料